

農 薬 登 録 票

登 録 番 号 第 21410 号

登 録 年 月 日 平成28年 11月 2日

農 薬 の 種 類 オミダクロプリド・スピノサド・チフルザミド・トリシクラゾール粒剤

農 薬 の 名 称 クミアイフルサポート箱粒剤

農 薬 の 物 理 的
化 学 的 性 状 類白色細粒

農薬の有効成分の
種類及び含有濃度 1-(6-クロロ-3-ピリジリルメチル)-N-ニトロイソゾリジン-2-イデンアミン 2.0%
スピノサド 0.75%

スピノシンA
(2R, 3aS, 5aR, 5bS, 9S, 13S, 14R, 16aS, 16bR)-2-(6-デオキシ-2, 3, 4-トリ-O-メチル- α -L-マンノピラノシルオキシ)-13-(4-シメチルアミノ-2, 3, 4, 6-テトラデオキシ- β -D-エリスロピラノシルオキシ)-9-エチル-2, 3, 3a, 5a, 5b, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16a, 16b-ヘキサデカヒドロ-14-メチル-1H-as-インダセノ[3, 2-d]オキサクロトデシン-7, 15-ジオン 0.64%

スピノシンD
(2S, 3aR, 5aS, 5bS, 9S, 13S, 14R, 16aS, 16bS)-2-(6-デオキシ-2, 3, 4-トリ-O-メチル- α -L-マンノピラノシルオキシ)-13-(4-シメチルアミノ-2, 3, 4, 6-テトラデオキシ- β -D-エリスロピラノシルオキシ)-9-エチル-2, 3, 3a, 5a, 5b, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16a, 16b-ヘキサデカヒドロ-4, 14-シメチル-1H-as-インダセノ[3, 2-d]オキサクロトデシン-7, 15-ジオン 0.11%

2', 6'-ジシアゾ-2-メチル-4'-トリフルオロメトキシ-4-トリフルオロメチル-1, 3-チアゾール-5-カルボキシアニリド 3.0%
5-メチル-1, 2, 4-トリアゾロ[3, 4-b]ベンゾチアゾール 4.0%

農 薬 の そ の 他 の
成 分 の 種 類 及 び
含 有 濃 度 鉱物質微粉等 90.25%

農薬の適用病害虫
の 範 囲 及 び
使 用 方 法 (別記1のとおり)

農 薬 の 使 用 期 限 5年

農 薬 の 使 用 に
際 して 講 ず べ き
被 害 防 止 方 法 (別記2のとおり)

農薬の製造者又は
輸 入 者 の
氏 名 及 び 住 所 東京都台東区池之端二丁目4番26号
クミアイ化学工業株式会社
代表取締役社長 横山 優

農 薬 の 製 造 場 の
名 称 及 び 所 在 地 宮城県遠田郡美里町南小牛田字山の神100
クミアイ化学工業(株)小牛田工場
兵庫県たつの市揖保町山下555
クミアイ化学工業(株)龍野工場
広島県尾道市長者原2-160
クミアイ化学工業(株)尾道工場

農薬原体の有効成
分 以 外 の 成 分 の
種 類 及 び 含 有 濃 度 (別記3のとおり)

令和 7年 8月 28日

本票を書替交付する。

付けをもって、上記のとおり再評価を踏まえた変更の登録をしたので

農林水産大臣 小 泉 進 次 郎

(別記 1)

作物名	適用病害虫 名	使用量	使用時期	本剤の使用 回数	使用方法	イダグロリ ドを含む農 薬の総使用 回数	セノバドを 含む農薬の 総使用回数	チフルメニ を含む農薬の 総使用回数	トリカゾール を含む農薬 の総使用回 数
稲(育苗箱)	いもち病、紋枯病、 ウツギムシ、コナカイ、 ネキリムシ、フタホシ、 イネヨトビ、イネヒメジ、 イネノメイガ、イネノミドリ	育苗箱(30×60× 3cm)使用土壌約5 Q)1箱当り50g 高密度には種する 場合は1kg/10a(育 苗箱(30×60× 3cm)使用土壌約5 Q)1箱当り50～ 100g)	移植2日前 ～当日	1回	育苗箱の上 から均一に 散布する。	3回以内(移植 時までの処理 は1回以内、本 田での散布は2 回以内)	1回	3回以内(移植 時までの処理 は1回以内、本 田では2回以 内)	4回以内(育苗 箱への処理は 1回以内、本田 では3回以内)

(別記2)

1. 使用者への被害防止方法

(1) 防護装備

【散布者】

① 稲(箱育苗)：長ズボン・長袖の作業衣

(2) その他の被害防止方法

該当なし

2. 蜜蜂への被害防止方法

該当なし

(別記3)

チルガミド原体

有効成分以外の成分の総量

(チルガミド)

50g/kg以下

950g/kg以上)